

取扱説明書

イオンα

家庭用電解水素水生成器

Garden 4^H

CI-4500H

本製品は医療用物質生成器として認可を受けており、以下の効果が認められています

電解水素水(陰極水)

飲用して慢性下痢・消化不良・胃腸内異常発酵・制酸・胃酸過多に有効

酸性水(陽極水)

弱酸性のアストリンゼント(化粧水)として美容に用いられる

本書では、JIS T 2004(家庭用電解水生成器)で使用される用語「アルカリ性電解水」のことを「電解水素水」、「酸性電解水」のことを「酸性水」と表記しています。

保証書別添付

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 本書には、ご使用になる上で大切なことが書かれておりますので使用前に必ずお読みの上正しくお使いください。
- 正しく設置されなかった場合や、正しく使用されなかった場合の製品の故障、事故については当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- お読みになった後はお使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

もくじ

1 安全上のご注意

必ずお守りください 1~5

2 各部のなまえ

本体 6
切替コック 6
付属品 7
操作部/表示部 8

3 設置と準備

ご使用までの手順 9
本体の設置 10
切替コックの取付方法 11~12
ホースの接続 13~14
浄水カートリッジの通水洗浄 15
pH測定 16

4 作り方

電解水素水/浄水/酸性水の
作り方 17
カルシウムの添加方法 18
表示切替 19

5 浄水カートリッジの交換

浄水カートリッジの交換お知らせ ... 20
浄水カートリッジの交換方法 .. 21~22

6 設定

設定一覧表 23
時刻設定 24
音量調節 24
自動洗浄開始時刻設定 25
照明設定 25
電解電流値の変更 26
pH表示の補正 26~27
ORP補正 27
設定初期化 28
メンテナンスモード 28

7 お手入れ

自動洗浄 29
手動洗浄 29
切替コックの洗浄 30
日常のお手入れ 31
長期間使用しないとき 31

8 こんなとき

エラー表示 32
故障かなと思ったら 33~34

9 アフターサービス

保証・修理依頼 35

10 仕様

仕様 36

(この項は必ず最初にお読みください)

■ご使用前にこの項をお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」に区分しています。

 **警告** この表示は死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

 **注意** この表示は傷害または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

お読みになった後はお使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
なお、図記号には次のような意味があります。(以下は図記号の一例です)

 : このような図記号は気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

 : このような図記号はしてはいけない「禁止」の内容です。

 : このような図記号は必ず実行していただく「強制」の内容です。

設置の前に

警告

- 本製品は家庭用電解水素水生成器です。
電解水素水、浄水、酸性水の生成以外の用途には使用しないでください。
- 本製品は水道水など飲用に適合した水を対象としております。
飲用不適な水は使用しないでください。体調を損なう原因になります。

注意

- 本製品は一般のご家庭でご使用ください。
- 本製品は日本国内でご使用ください。



- 次のような水は通水しないでください。

- ・にごりのひどい水
- ・塩分の多い水
- ・赤サビの多い水
- ・その他飲用不適な水

(井戸水、くみ置きの水などは、飲用に不適な場合がありますのでご注意ください)

- 硬度の高い水(200 mg/L以上)をご使用の場合は、浄水カートリッジやその他の製品内部が詰まりやすくなる場合がありますので、ご注意ください。

(処置:浄水カートリッジの交換、電解槽の洗浄)

- 金魚や熱帯魚など、魚類の飼育水として使用しないでください。
環境が変わり死ぬことがあります。



設置について

⚠ 注意

- 次のような場所には設置しないでください。
故障の原因になります。
- ・ 火を使用しているところ
- ・ 直射日光があたる場所
- ・ 凍結のおそれがある場所
- ・ 湿気やほこりが多い場所
- ・ 水がかかりやすい場所
- ・ 腐食性ガスが発生する場所
- ・ 電子レンジの近くなど、誤作動の影響を受けるおそれがある場所



- 本体は水平に設置してください。
ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所には設置しないでください。
倒れたり落下したりして、けがまたは故障の原因になります。
- お湯専用の蛇口には接続しないでください。
故障の原因になります。
- 電源プラグ、ホース類などは容易に離脱しないように、正しく確実に接続してください。
- 切替えコックとホースは本製品付属の新品を使用してください。製品の買い換え時は、今まで使用していた切替えコックとホースが使用可能な場合でも再使用せずに新品を使用してください。
- 設置後は操作スイッチなどが正常に動作するか確認してください。



本製品の取り扱いについて

⚠ 警告

- 故障した場合など、どのような理由があっても自身での改造・分解・修理は絶対に行わないでください。火災や故障、けがの原因になります。
その結果、生じた事故については一切責任を負いませんのでご了承ください。
本製品は医療機器です。修理許可を取得した、指定の作業所でしか修理できません。



- めれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因になります。



- 本体を誤って水中に落としたときは感電を避けるため、以下の手順で対処してください。
 1. 電源プラグをコンセントから抜く
 2. 本体を引き上げる
 3. 販売店に修理を依頼する



本製品の取り扱いについて

⚠ 注意

- 本体の上に物を置かないでください。
故障または事故の原因になります。
- 本製品を落としたり強い衝撃を与えたりしないでください。
故障の原因になります。
- 表示された電源電圧(AC100V)以外の電圧で使用しないでください。
火災、故障、感電の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、束ねたまま使用しないでください。
また、重い物を載せたり、挟み込んだりすると、破損し、火災、感電の原因になります。
- 電源は他の機器とタコ足配線しないでください。
発熱し、火災の原因になります。



- 電源コードや電源プラグが傷んだとき、およびコンセントの差し込みがゆるいときは電源コードをコンセントから抜き、使用を中止してください。
(感電、ショート、発火の原因になります)
- 電源コードをステーブルなどで固定しないでください。
(電源コードが破損し、感電、火災の原因になります)



- 電源コードをコンセントに抜き差しする場合は必ず電源プラグを持って行ってください。
コードを引っ張るとコードが傷み、火災、感電の原因になります。



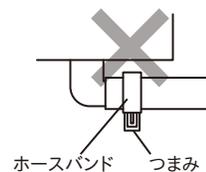
- 長期間使用しないときは、本体を洗淨後、乾燥させてから湿気のないところに保管してください。
長期間使用しないで再使用する場合は、販売店に相談してください。
再使用のときは、正常かつ安全に作動することを確認してください。



- 本製品に40℃以上の温水を通水しないでください。
故障の原因になります。



- ホースが折れ曲がったり、ねじれたりしないようにしてください。
水の出口をふさがらないでください。
先止め式水栓を取り付けたまま製品を使用しないでください。
水の出口をホースなどで延長しないでください。
水漏れや故障の原因になります。
- ホースバンドの取り付けには気をつけてください。
手による脱着、または製品の底に手を回して持ち上げるときなど、手を傷つけることがあります。
また、ホースバンドのつまみ部分を下に向けると、設置面に傷がつくことがあります。



ご使用について

 警告

- 電解水素水を飲用するときは次のことに注意してください。
 - ・ 医薬品を電解水素水で飲用しない。
 - ・ 腎不全、カリウム排泄障害などの腎疾患の人は飲用しないでください。



- 次のような方は電解水素水を飲む前に医師に相談してください。
 - ・ 持病のある方、または身体の弱っている方
 - ・ 腎臓に障害のある方
 - ・ 医師の治療を受けている方
 - ・ 身体に異常を感じている方
- 次のときは飲用を中止し、医師に相談してください。
 - ・ 電解水素水を飲用して身体に異常を感じたとき。
 - ・ 電解水素水を飲用し続けても症状に改善がみられないとき。
- 次の方は酸性水を使用する前に医師に相談してください。
 - ・ 肌の弱い方
 - ・ アレルギー体質の方

 注意

- 毎日使い始めの水は、蛇口を全開にして約40秒間通水してから使用してください。
- 数日間以上使わなかったときは、蛇口を全開にして約1分間通水してから使用してください。
- 浄水カートリッジには活性炭を使用していますので、生成水に微粉末が出る場合があります。
- ご使用前には次に示す動作の確認をお願いします。
 - ・ 表示部が時計表示になっている
 - ・ 水質スイッチを押すと水質ランプが点灯する



- 酸性水を使用して肌に異常を感じたときは速やかに使用を中止し、医師に相談してください。
- 次のような水は飲まないでください。体調を損なうことがあります。
 - ・ 酸性水
 - ・ pH測定液が入った水
 - ・ 排水用ホースから出る水
 - ・ 通水洗浄中に吐水される水
- 電解水素水を飲用する場合は適値をpH9.5とし、pH10より低いpH値で飲用してください。pH10以上の水は飲用しないでください。



- 電解水素水を初めて飲用するときはpHが中性に近い水を少量ずつ飲用し、その後体調に応じてpH、飲用量を調節して飲用してください。体調を損なう場合があります。
- 生成水のpH測定を定期的(1か月に1回以上)に行い、電解水素水が飲用範囲であることを確認してください。
- 電解水素水の飲用量は1日当たり500~1000mL程度としてください。
- 設置後、初めて電解水素水を飲用するときは、pH測定液でpHを測定し、pHが飲用範囲(pH10以上は飲用不可)であることを確認してから飲用してください。
- 電解水素水の有効保存期間は生成後約2日、酸性水の場合約1週間ですが、生成後は速やかに使用してください。なお、保存する場合は必ず密閉した容器で冷蔵庫に入れてください。生成水の保存に金属製容器は使用しないでください。とくにアルカリに弱いアルミ製品や酸に弱い銅製品などは使用しないでください。
- 生成水にカビ臭がしたときは販売店にご連絡してください。



お手入れについて

 注意

- お手入れは必ず定期的に行ってください。
- 浄水カートリッジは常に最良の水質を保つため、定期的に交換してください。
- カルシウム分を多く含む原水の場合、原水中のカルシウム分が内部に付着しやすくなるため吐水量が少なくなります。この場合は、洗浄スイッチを押して電解槽の電極を洗浄するか、カルシウム洗浄剤(別売)を使って電解槽を洗浄してください。
- 原水中のカルシウム成分は切替コック内部にも付着しますので、定期的に切替コックを洗浄してください。
- 洗浄しても水の出が改善されないときは販売店にご連絡ください。
- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因になります。
- 電源プラグに汚れやほこりが付かないよう、定期的に掃除してください。汚れやほこりが付いたままにしておくと火災の原因になります。



- 本体に直接水をかけて洗わないでください。漏電、感電の原因になります。
- 本体や切替コック、ホース類、保存容器などの洗浄に、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。

- 消耗品、残留物など、並びに寿命の終わった製品本体および付属品の廃棄に関しては地域の定める条例に従って処分してください。

付属品について

 注意

- 本製品の付属品(専用部品)以外は使用しないでください。
- pH測定液を、飲んだり目に入れたりしないでください。体調を損なうことがあります。誤って飲用した場合は大量の水を飲み、目に入った場合は流水でよく洗い流してください。その後、必ず医師に相談してください。
- pH測定液は必ずフタをして幼児の届かないところに保管してください。火気に近づけないでください。引火することがあります。



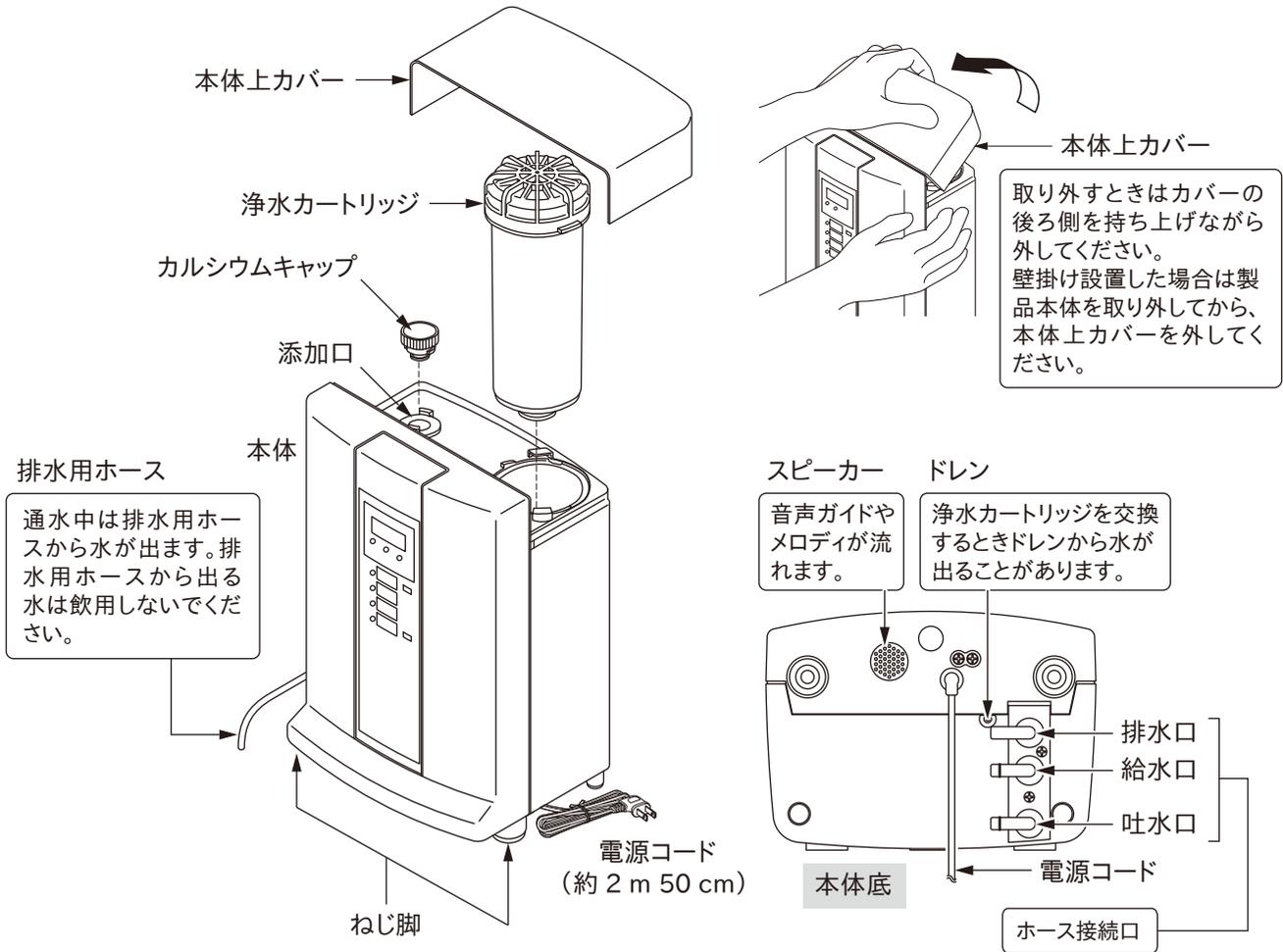
- pH測定液およびpH比色表の保存は、高温多湿を避け、暗所に保管してください。
- 電解補助剤は付属のグリセロリン酸カルシウム(食品添加物)を使用してください。指定のカルシウム剤以外のものは使用しないでください。
- 本体内にカルシウム容器を入れたままにする場合は、2~3日ごとに取り出し、水洗いしてください。



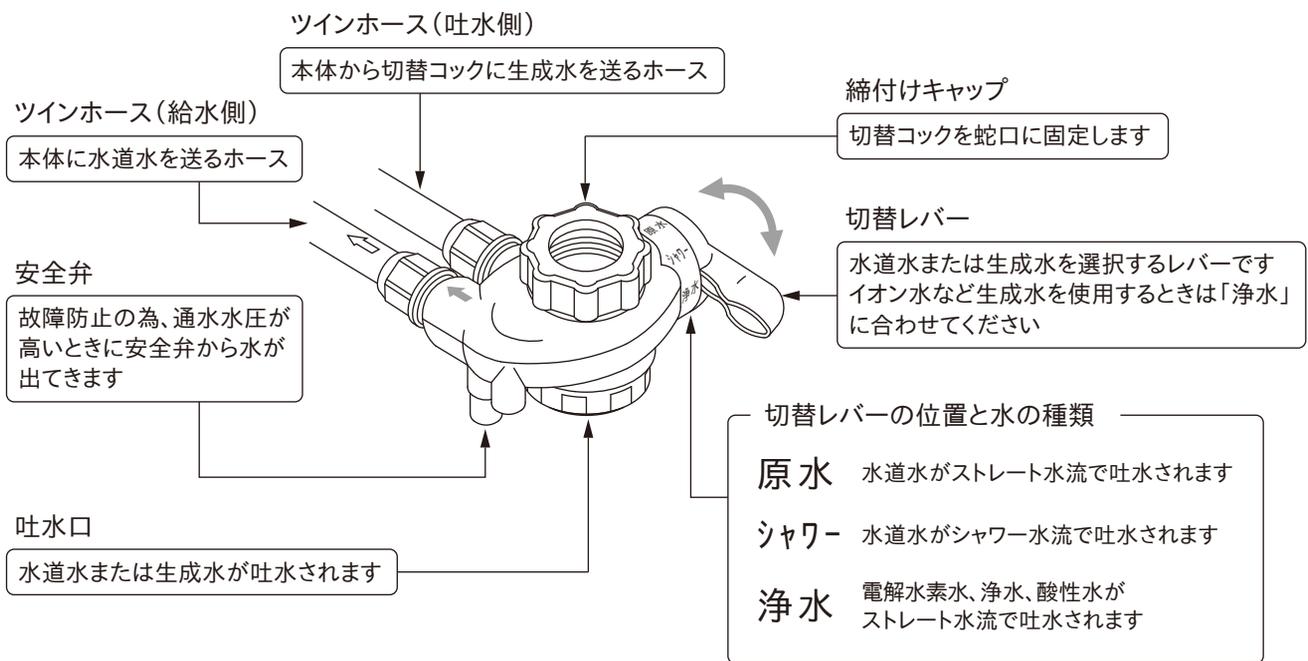
2

各部のなまえ

本体



切替コック

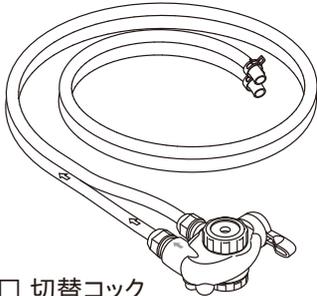
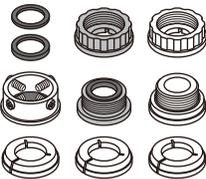
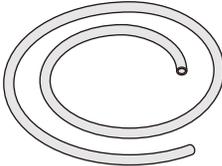
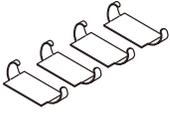
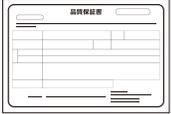
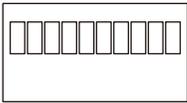
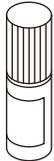
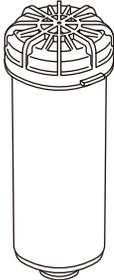


2

各部のなまえ

付属品

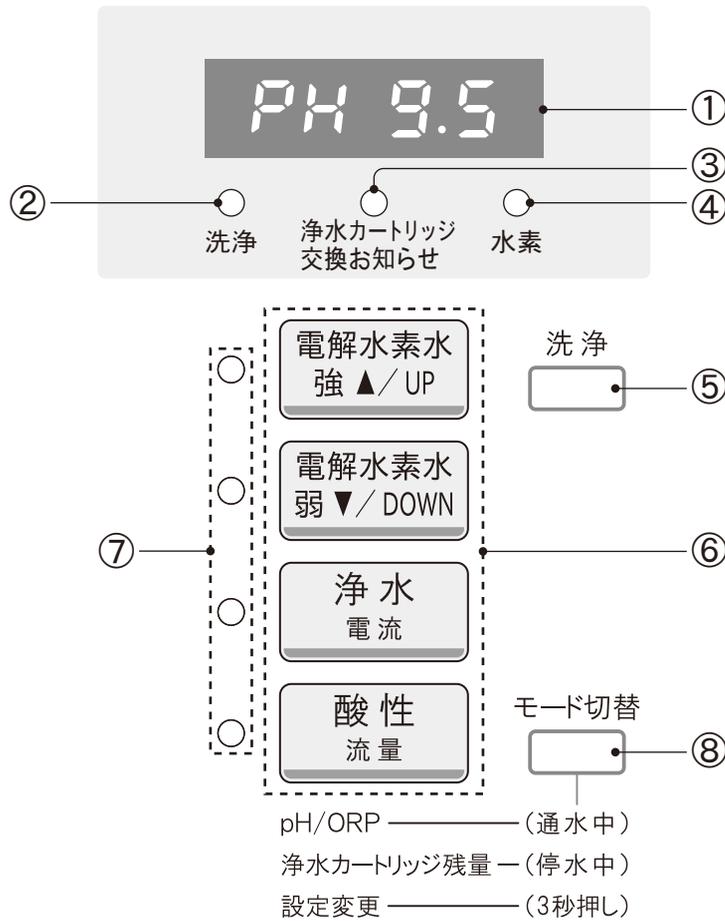
■以下の部品が入っているか確認してください。不備がある場合は販売店にご連絡ください。

切替コック取付け用部品		本体装着部品	
 <p><input type="checkbox"/> 切替コック 〔ツインホース付き(約 1m50cm) ホースバンド付き〕</p>	 <p><input type="checkbox"/> 取付け用アダプターセット</p>	 <p><input type="checkbox"/> カルシウム容器 (白色)</p>	
本体設置用部品			
 <p><input type="checkbox"/> 排水用ホース (約 1m50cm)</p>	 <p><input type="checkbox"/> ホースクランプ</p>	 <p><input type="checkbox"/> 壁掛け用ねじ</p>	
印刷物			
 <p><input type="checkbox"/> 取扱説明書</p>	 <p><input type="checkbox"/> 添付文書</p>	 <p><input type="checkbox"/> 保証書</p>	 <p><input type="checkbox"/> pH比色表</p>
消耗品			
 <p><input type="checkbox"/> グリセロリン酸 カルシウム (電解補助剤)</p>	 <p><input type="checkbox"/> 計量スプーン</p>	 <p><input type="checkbox"/> pH測定液</p>	 <p><input type="checkbox"/> 浄水カートリッジ (本体組込済)</p>

2

各部のなまえ

操作部／表示部



① 表示部

時計・pH・ORP・設定内容・エラー表示など、各情報を表示します。

② 洗淨ランプ

電解槽(本体内部)の電極を洗淨中、または浄水カートリッジの通水洗淨中に点滅します。

③ 浄水カートリッジ交換ランプ

浄水カートリッジの寿命が間近になると点滅します。寿命を超えると早く点滅します。

④ 水素ランプ

電解水素水を生成中は水素量に応じて点滅表示し、通水を停止すると消灯します。

⑤ 洗淨スイッチ

電解槽(本体内部)の電極を洗淨するとき、または浄水カートリッジの通水洗淨時に使用します。

⑥ 水質スイッチ

電解水素水・酸性水・浄水を使用するとき、または設定変更や電流・流量を確認するときを使用します。

⑦ 水質ランプ

水質スイッチを押すとランプが点灯します。

⑧ モード切替スイッチ

pH・ORP・浄水カートリッジの寿命残量、および設定を変更するときに使用します。

3 設置と準備

ご使用までの手順

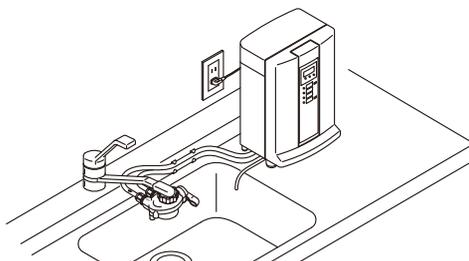
購入当初は次の手順で進めてください

ステップ

1

取付と設置 (ページ10~14)

- ・ 本体の設置
- ・ 切替コックの取付
- ・ ホースの接続



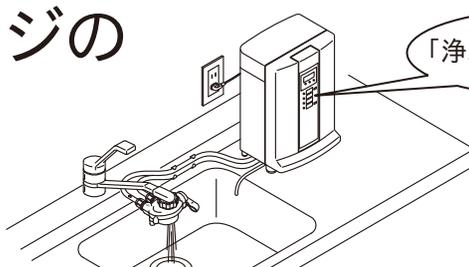
ステップ

2

浄水カートリッジの 通水洗浄 (ページ15)

「浄水器を洗浄中です」

通水洗浄中



ステップ

3

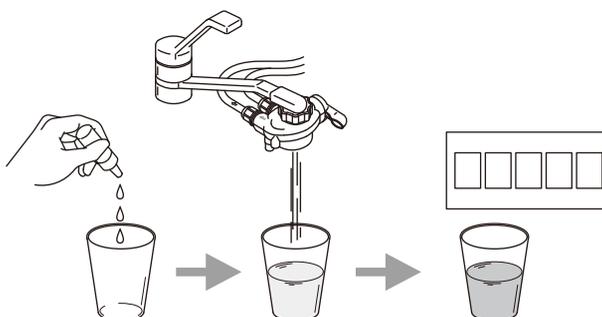
時刻設定 (ページ24)



ステップ

4

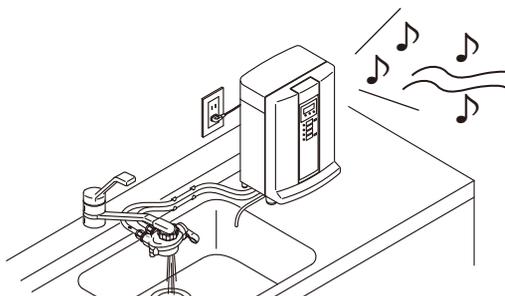
pH測定 (ページ16) pH表示の補正



ステップ

5

水を作る (ページ17~19)

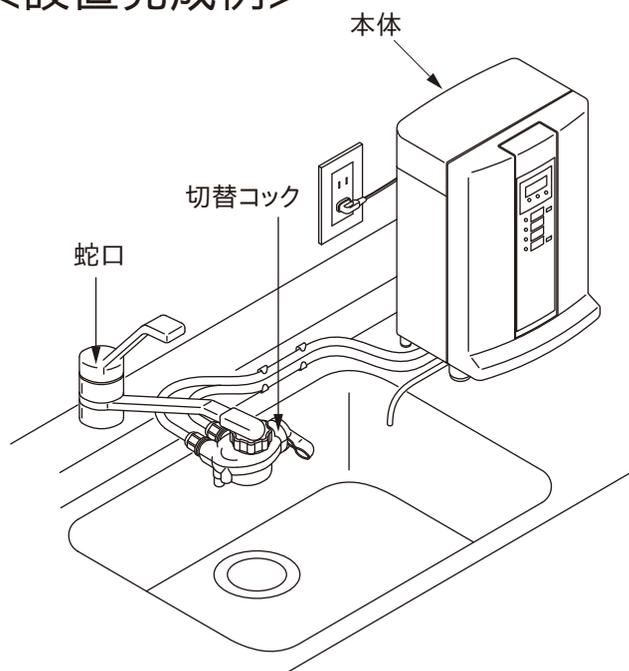


3 設置と準備

本体の設置

- 「設置の前に(ページ1)」と「設置について(ページ2)」をよく読んでから正しく設置してください。
- 設置スペースや設置面、蛇口からの距離に注意しながら設置場所を決めてください。
- 本体は付属の壁掛け用ねじを使用すると壁掛けまたは柱に設置できます。この場合は設置場所の強度確認が必要です。販売店にご連絡ください。

<設置完成例>

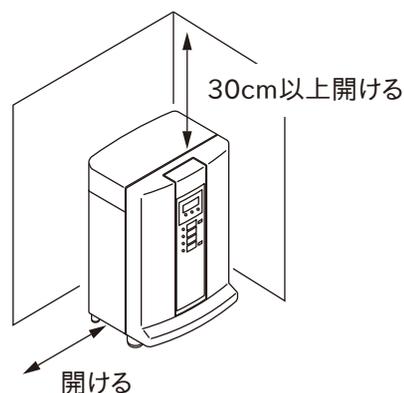


⚠ 注意(必ず守る)

- 次のような場所には設置しないでください。故障の原因になります。
 - ・火を使用しているところ
 - ・直射日光が当たるところ
 - ・凍結のおそれがあるところ
 - ・湿気やほこりが多いところ
 - ・水がかかりやすいところ
 - ・腐食性ガスが発生するところ
 - ・電子レンジの近くなど、誤作動の影響を受けるおそれがあるところ
- 本体は水平に設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところ、不安定な場所には設置しないでください。倒れたり落下したりして、けがまたは故障の原因になります。
- 壁掛けまたは柱掛け設置をご希望の場合は販売店または工事店にご連絡ください。(壁、柱の強度確認が必要です)

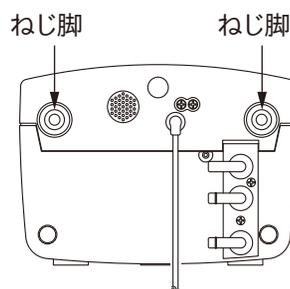
① 設置スペースを確保する

- ・浄水カートリッジが抜き差しできるスペース(上30cm以上)を確保してください。
- ・ホースを引き出すため、左右どちらかはスペースを確保してください。



② 本体を水平に設置する

- ・本体底のねじ脚を回して、本体の水平を調整してください。
- ・ねじ脚を調整しても不安定な場所には設置しないでください。
- ・ぐらついた台や傾いた場所には設置しないでください。



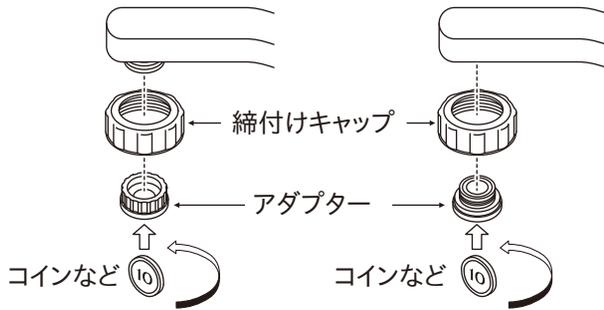
本体底

切替コックの取付方法

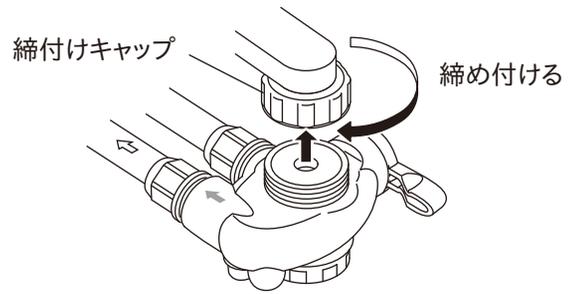
■ 蛇口の種類に適した取付け用アダプターセット(付属品)を使い、切替コックを蛇口に取り付けてください。

蛇口の種類	取付手順
<p>外ねじ・内ねじタイプ 対応: Bセット Cセット</p> <p>蛇口先端の泡沫金具を外すとパイプがねじになっているもの</p> <p>泡沫金具</p> <p>(Bセット) 外ねじ用 W22 mm (TOTO, INAX)</p> <p>(Cセット) 内ねじ用 W23 mm (KVK)</p> <p>M22 mm (GROHE, MOEN, YANMAR)</p> <p>M24 mm (GROHE)</p> <p>☐内は適応メーカー</p>	<p>① 蛇口先端の泡沫金具一式を取り外します。</p> <p>外ねじタイプ</p> <p>内ねじタイプ</p> <p>泡沫金具</p>
<p>丸型蛇口タイプ</p> <p>先端がふくらんだ丸型の蛇口にはAセットを使用してください</p> <p>(Aセット) 先のふくらんだ丸型パイプ用</p> <p>16 mm用 Cリング</p> <p>17.5 mm用 Cリング</p> <p>19 mm用 Cリング</p>	<p>① 切替コックの締付けキャップを蛇口に通します。</p> <p>締付けキャップ</p>
<p>その他のタイプ</p> <p>丸型蛇口で付属のCリングに合わないものにはDセットを使用してください</p> <p>(Dセット) その他の蛇口用</p> <p>ビス止め用固定リング</p>	<p>① ビス止め用固定リングのビス4本を一度取り外し、締付けキャップにビス止め用固定リングを通してから再度、ビスがかかるく止まるまでねじ込みます。</p> <p>締付けキャップ</p> <p>ビス止め固定用リング</p> <p>かるく止まるまでねじ込む</p>
<p>切替コックが取り付けできない蛇口</p> <p>次のような形状の蛇口には取り付けることはできません。販売店にご相談ください。</p> <p>先端部が 10 mm 以下</p> <p>蛇口の直径が 23 mm 以上</p>	

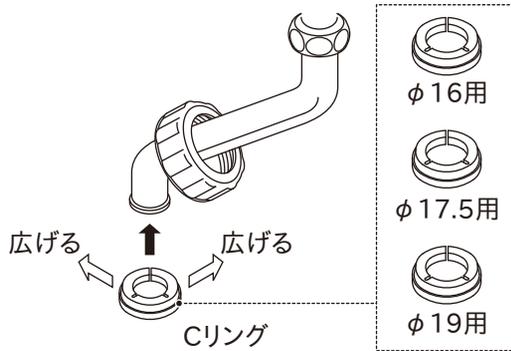
- ② 切替コックから締付けキャップを外します。
サイズに合ったアダプターを締付けキャップの下からはめ込み、アダプターを(コインなどで)締め付けます。



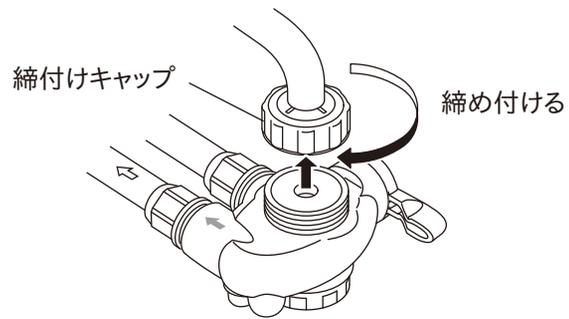
- ③ 切替コックを下から水平に当て、締付けキャップを締め付けて固定します。



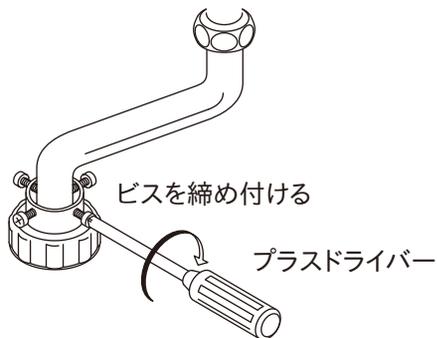
- ② サイズの合ったCリングを蛇口の先端にはめ込みます。



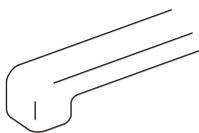
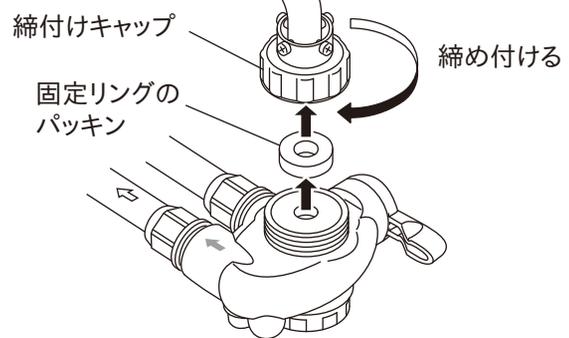
- ③ 切替コックを下から水平に当て、締付けキャップを締め付けて固定します。



- ② 蛇口の先端にビス止め固定リングを押し当て、プラスドライバーでビス4本を締め付けて固定する。



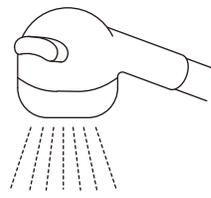
- ③ 切替コックを下から水平に当て、締付けキャップを締め付けて固定します。



蛇口の先端が丸型以外のもの



センサー付



シャワー付

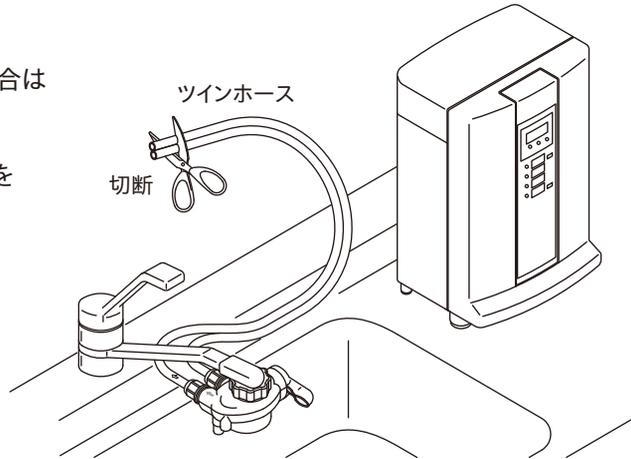
3 設置と準備

ホースの接続

■切替コックのツインホース(白色)と排水用ホース(灰色)を本体に接続します。

① ツインホースの長さを調節する

- ・ 設置状況に対してホースが余る(長すぎる)場合はホースの本体接続側をはさみなどで切断し、長さ調節を行ってください。
- ・ 蛇口が左右に動く余裕を確認しながらホースを切断してください。

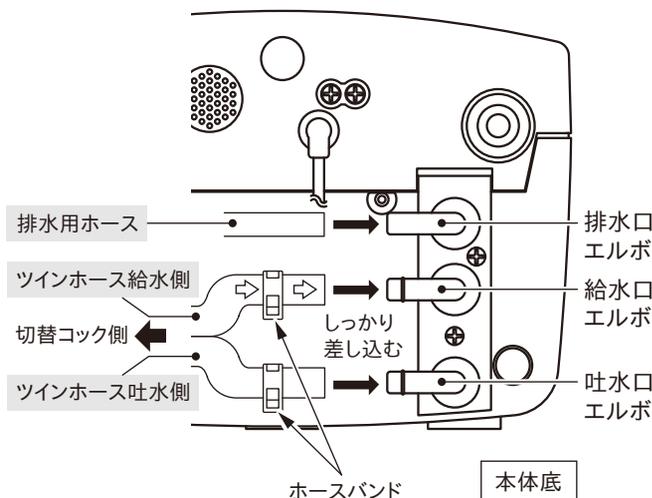


② 各ホースを本体底のエルボに接続する

- ・ 布巾などを広げた上に本体背面を下にして置き、接続作業を行ってください。
- ・ 各エルボは360°回転します。設置状況に応じて本体の左右どちらからでもホースを導けます。

ツインホース(白色)	(給水側のみ 矢印マークあり)
① ホースにホースバンドを通しておく ② エルボ(給水口/出水口)の奥までしっかり差し込んでください ③ ペンチなどを使いホースバンドをエルボ側へ移動させてホースを固定してください (ホースバンドのつまみは本体側へ向ける)	

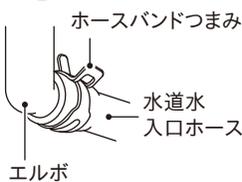
排水用ホース(灰色)	(矢印マークなし)
排水口エルボの奥までしっかり差し込んでください	
※ 排水用ホースにホースバンドは必要ありません	



⚠ 注意

水漏れ防止のため、ホースを奥まで差し込み、ホースバンドで固定してください。

○ 正しい接続

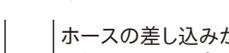


ホースバンドのつまみは本体側へ向けてください

✗ 誤った接続



つまみが設置面に向いている



ホースの差し込みが不十分

⚠ 注意

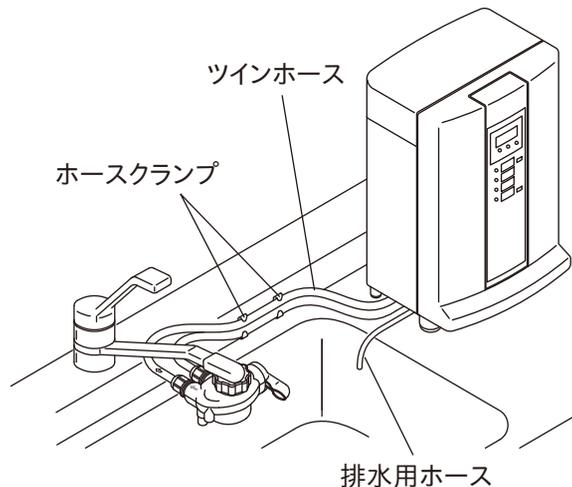
- ホースバンドを素手で着脱するとケガをする場合がありますのでペンチなどを利用してください。本体を持ち上げる時もホースバンドで指をケガしないよう注意してください。
- ホースバンドのつまみを設置面に向けると、設置面に傷が付くことがありますので注意してください。

③ ツインホースを固定する

ホースクランプ(付属)を使うとシンク周辺に固定できます。

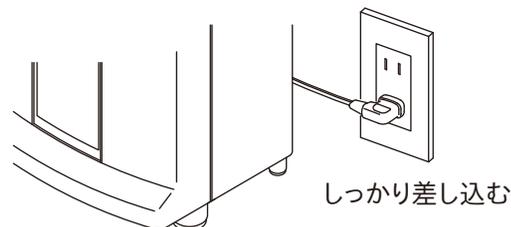
④ 排水用ホースをシンク内に導く

設置状況に対してホースが余る(長すぎる)場合は、はさみなどで排水用ホースを切断し長さ調節を行ってください。



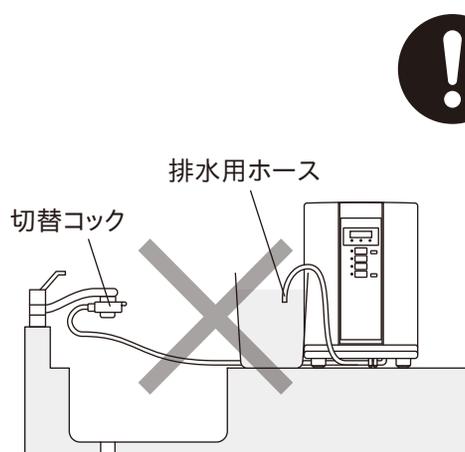
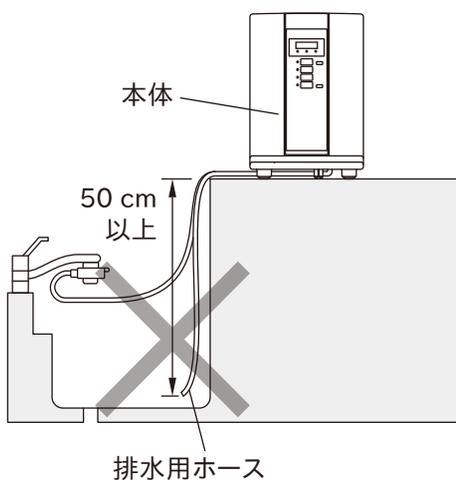
⑤ 電源プラグを差し込む

- ・電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
- ・差し込むと自動的に「浄水カートリッジの通水洗浄」モードが始まります。音声ガイドに従って浄水カートリッジの通水洗浄を行ってください。(ページ15参照)



⚠️ 排水用ホースの設置と取り扱いの注意

■次のように設置または使い方をしないでください。



- ・排水用ホースの先端が本体より50 cm以上下がると、本体内部の水が排水用ホースから抜けてしまい、電解槽の自動洗浄が行えない場合があります。
- ・排水用ホースから出る水を容器に溜めるときは、ホースの先端を本体や切替コックより高い位置に導かないでください。また、先端を水に浸けないでください。(排水用ホースから排水されなくなります)
- ・水を溜めるときはシンク内に容器を置いて溜めてください。

3 設置と準備

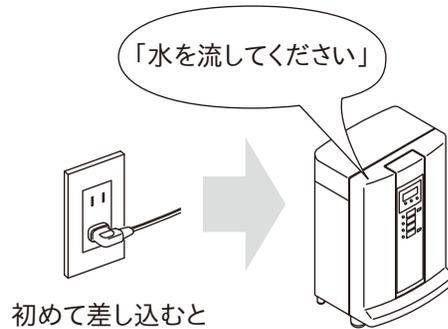
浄水カートリッジの通水洗浄

浄水カートリッジのすすぎ洗浄を行います

- 設置初め、電源プラグをコンセントに差し込むと自動的に浄水カートリッジの通水洗浄モードになります。
- 浄水カートリッジの通水洗浄モードにならない場合は[洗浄]スイッチを5秒以上押ししてください。
- 設置初めや浄水カートリッジを新品に交換した後は、必ず浄水カートリッジの通水洗浄を行ってください。

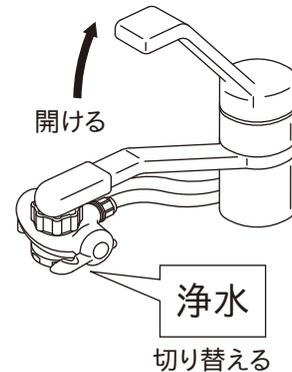
① 初めて電源プラグを差し込んだとき

- ・ 設置初め、電源プラグをコンセントに差し込むと、音声ガイド「水を流してください」が流れます。
- ・ 再設置や移設時など、音声ガイドが流れないときは[洗浄]スイッチを5秒以上押ししてください。



② 切替コックレバーを「浄水」に切り替え、蛇口を開けて通水を開始する(5.0L)

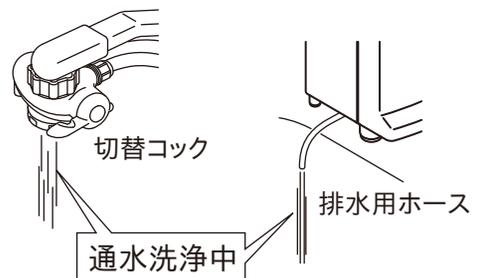
- ・ 切替コックと排水用ホースから水が出てきます。
- ・ 表示部に通水量がデジタル表示され、5.0L通水するまでカウントダウン表示します。
- ・ 洗浄ランプが点滅します。
- ・ 音声ガイド「洗浄中です」が流れます。
- ・ [洗浄]スイッチを5秒以上押したときの音声ガイドは「浄水器を洗浄中です」が流れます。



通水中はカウントダウン表示する

③ 0.0L が点滅表示する

- ・ 通水量が「0.0L」になれば通水洗浄は終了です。
- ・ 音声ガイド「水を止めてください」が流れます。
- ・ 洗浄ランプが消灯します。



④ 蛇口を閉じて通水を停止する

⚠ 注意

洗浄中に吐水される水は飲用できません。そのまま排水してください。

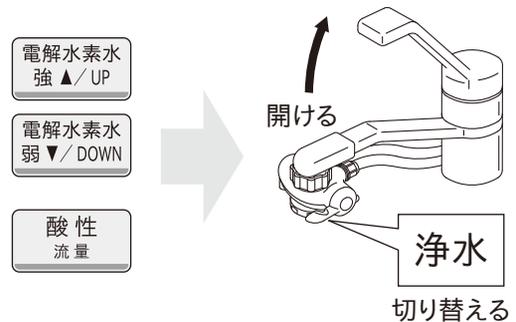
3 設置と準備

pH測定

pH測定液を使って電解水素水のpHを測定します

- 設置直後または長期間使用しなかった後、電解水素水を使用するときはpHを測定し、飲用範囲のpHであるか確認してください。
- 電解水素水を飲用するときはpH9.5を適値とし、pH10以上は飲まないでください。
- 本体のpH表示とpH測定値を比較し、誤差がある場合は本体のpH表示を補正してください。(ページ26～27)
- このpH測定は定期的(1か月に1回以上)に行ってください。
- pH測定液とpH比色表は本製品専用の付属品をご使用ください。

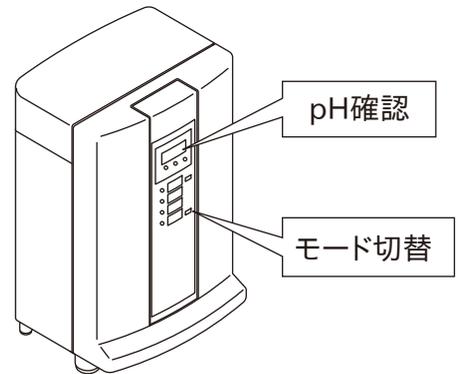
- ① 水質スイッチを押す
電解水素水強と電解水素水弱、酸性水のpHを測定します。



- ② 切替コックレバーを「浄水」に切り替え、蛇口を開けて通水を開始する
切替コックと排水用ホースから生成水が出てきます。

- ③ 本体のpH表示を確認する

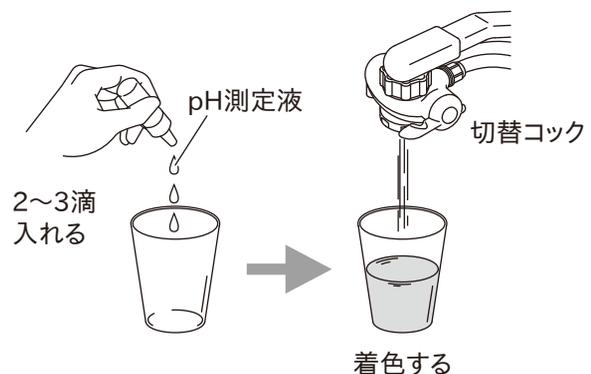
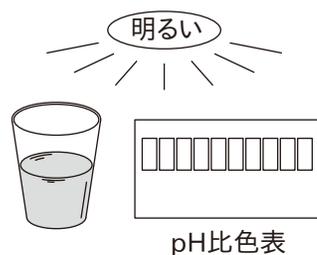
- モード切替
①  スイッチを押して表示部を「pH表示」にしてください。
表示部の左側に **pH** が表示され、右側にpH値が表示されます。
② 約30秒通水してから表示部のpHを確認してください。



- ④ 透明な容器にpH測定液を2～3滴入れ、切替コックから出てくる生成水を容器に入れる

pH測定液を入れた容器に生成水を入れると、pH測定液と反応して色が着色します。

- ⑤ 生成水のpH値を測定する
コップとpH比色表を並べて持ち、明るいところでpHを読み取ってください。



⚠ 注意

- pH測定液およびpH測定液を入れた水は飲まないでください。
- 原水の遊離炭酸が通常より多い場合、電解水素水のpHは低い傾向を示します。また、pH比色表に近い色には変化しないこともあります。このような場合は水質の影響であり、製品の故障ではありません。
- pH測定液を保管するときは冷暗所に保管してください。日光に長時間あたると変色する場合があります。

4 作り方

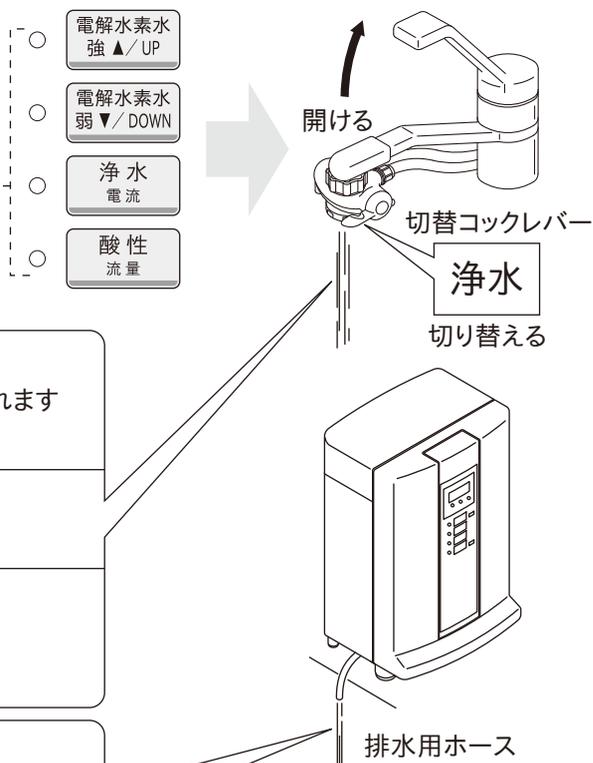
電解水素水 / 浄水 / 酸性水の作り方

- 毎日使い始めの水は、蛇口を全開にして約40秒間通水してから使用してください。
- 数日使わなかった後の使い始めは、蛇口を全開にして約1分間通水してから使用してください。
- 「電解水素水 強・弱」、「酸性水」のpH値は通水流量によって若干変動します。

① 水質スイッチを押して 切替コックレバーを「浄水」に切り替え、 蛇口を開ける

水質ランプが点灯し、切替コックから
生成水が吐水されます。

水質ランプ



< 生成水 >

電解水素水 強・弱	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電解水素水が吐水されます ・ 吐水中は「ピンポン」音が3秒間隔で流れます ・ pHは通水開始から約5秒で安定します
浄水	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浄水が吐水されます ・ 通水音は流れません
酸性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 酸性水が吐水されます ・ 吐水中は「ピッ・ピッ・ピッ」音が流れます ・ 酸性水は飲用できません

< 排水用ホースから出る水について >

- ・ 飲用しないでください。
- ・ シンクの排水口にそのまま排水するか、容器に溜めて食器洗いなどにお使いください。

< 水素ランプについて >

- ・ 電解水素水を生成しているときは水素ランプが点滅します。
- ・ 電解水素水の水素量が多いときははやく点滅し、少ないときはゆっくり点滅します。
- ・ 水素量は原水の水質、水温、流量、電解の状態により変わります。
- ・ 流量が同じ場合は電解水素水 弱、強の順に水素量が多くなります。



水素ランプ

水素量と水素ランプの状態

水素量	少ない	多い
点滅速度	ゆっくり	はやい

⚠ 注意

- 音声ガイド「洗浄中です」が流れたときは音声ガイドが止まるまで水を流し続け、音声ガイドが止まってから選択した水質を使用してください。
- 音声ガイド「洗浄中です」が流れる間に吐水される水は使用しないでください。
- 初めて電解水素水を飲用する方はいきなり「電解水素水 強」を飲用せず、「浄水」や「電解水素水 弱」から少量ずつ飲み始めてください。その後、体調に応じてpHや飲用量を調整してください。また、酸性水は飲用できません。
- 電解水素水を飲用する場合は適値をpH9.5とし、pH10より低いpH値を飲用してください。
- pH10以上の水は飲用しないでください。pH10以上のときは数値が点滅します。

② 終了するときは蛇口を閉じる

- ・ 吐水と通水音が止まります
- ・ 蛇口を閉じた後、すぐに水が止まらない場合がありますが故障ではありません。これは、本体内部の水圧がすぐに抜けないために起こる現象です。

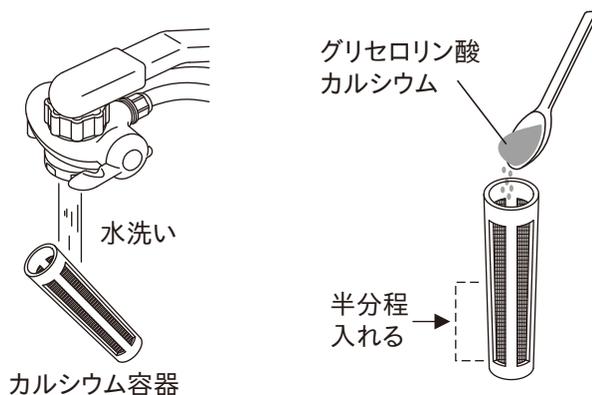
4 作り方

カルシウムの添加方法

- 原水の水質によっては「電解水素水 強」を選択していてもpH9.0以上を生成できない場合があります。この場合は、付属のグリセロリン酸カルシウム(電解補助剤)を下記の手順で添加してから生成してください。
- カルシウムを添加した後は、定期的にカルシウムキャップを開けてカルシウムが減っていないか確認してください。
- 補給するときは本製品専用の食品添加用グリセロリン酸カルシウムを使い、それ以外のものは使用しないでください。
- グリセロリン酸カルシウムは消耗品です。お買い求めは販売店までご連絡ください。
- 手を石鹸できれいに洗い、清潔を保ちながら行ってください。不衛生な状態で行うと本体内部でカビが生え、生成水に異臭がする場合があります。

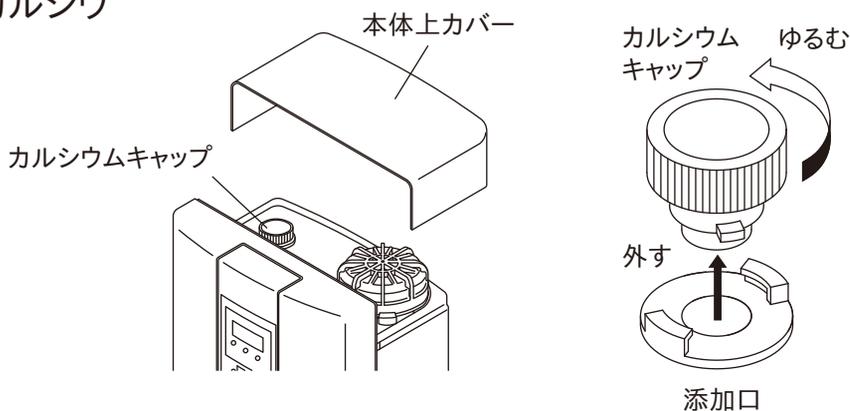
- ① 付属のカルシウム容器(白色)を水でよく洗い、付属のグリセロリン酸カルシウムを容器の約半分(3~5g)まで入れる

グリセロリン酸カルシウムを入れるときは付属の計量スプーンを使ってください。



- ② 本体上カバーを外してカルシウムキャップを外す

通水を止めてから行ってください。

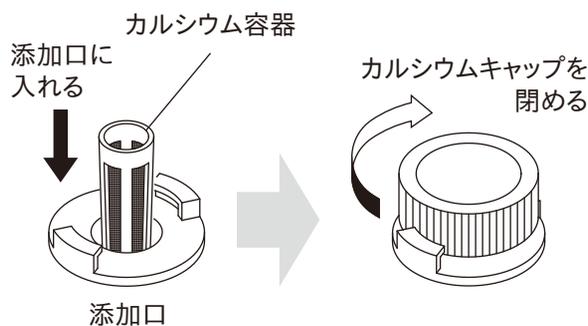


- ③ カルシウムを入れたカルシウム容器を添加口に入れ、カルシウムキャップをしっかり閉める

カルシウムキャップは必ず閉めてください。

△注意

カルシウムキャップを閉めずに通水すると、添加口から水があふれ、故障の原因になります。



- ④ 本体上カバーを元通り取り付ける

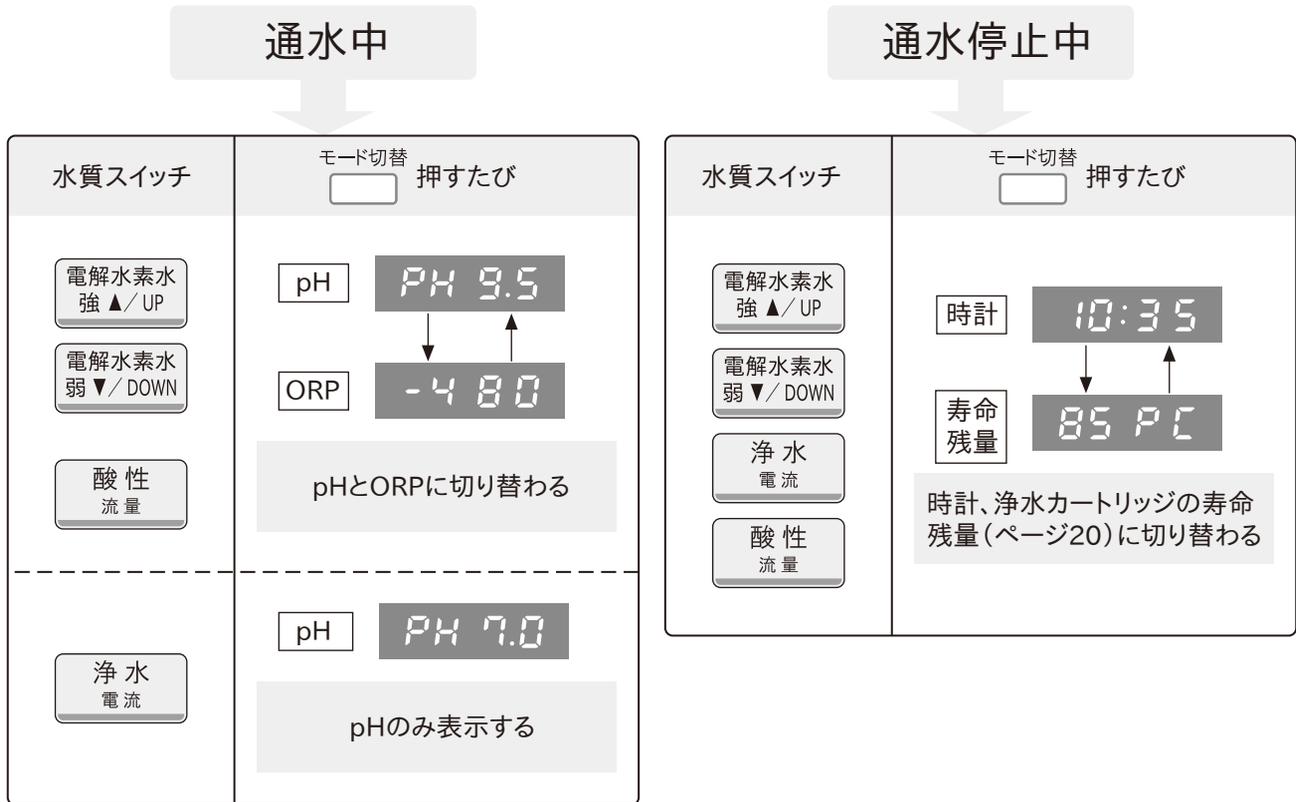
△注意

使用頻度が少ない場合はカルシウム容器を本体に入れたままにしないでください。

4 作り方

表示切替

■通水中または通水停止中に  を押すと、表示内容が切り替わります。



電流モニター

■イオン水の電解電流を確認できます。

- ① イオン水生成中に  を3秒以上押す
“時”表示が点滅します。
- ②  を押す
電解電流値が点灯表示します。
例：電流値が1.0Aの場合

- ③ もう一度  を押すと元の表示に戻る

流量モニター

■通水流量を確認できます。

- ① 通水中に  を3秒以上押す
“時”表示が点滅します。
- ②  を押す
流量値が点滅表示します。
例：流量が2.5L/minの場合

- ③ もう一度  を押すと元の表示に戻る
※ 0.4L/min以下のときは表示しません。

5

浄水カートリッジの交換

浄水カートリッジの交換お知らせ

- 浄水カートリッジの寿命は総通水量が30000L、使用期間は1年です。
- 浄水カートリッジの寿命残量が(総通水量または使用期間のどちらか早い方)が残り5%になると、交換ランプがゆっくり点滅して交換時期が近いことをお知らせします。ゆっくり点滅したら新しい浄水カートリッジを準備してください。
- 交換ランプが早く点滅し始めたら交換時期です。速やかに浄水カートリッジを交換してください。
- 総通水量が少なくても使用開始から1年経過したら交換してください。
- 交換時期の目安は使用水量、水質、水圧により異なります。
- 新しい浄水カートリッジのお買い求めは販売店までご連絡ください。



寿命残量の確認方法

- ① 通水を停止する
- ② 時計表示のときに[モード切替]スイッチを押す
 - ・ 残り85%のときは" 85 PC"が表示します。
 - ・ 交換時期を過ぎると" 0 PC"が点滅表示します。



浄水カートリッジ交換ランプがこんなときは

ゆっくり点滅している

交換時期が近づいています。

交換用の新しい浄水カートリッジを準備してください。

販売店まで連絡してください

早く点滅している

交換時期になりました。

新しい浄水カートリッジに交換してください。

ページ21参照

点滅していなくても次のときは交換してください

- ・ 生成水にいやなにおいや味がするようになった。
- ・ 生成水の出が悪くなった。

ページ21参照

⚠注意

浄水カートリッジは本製品専用(正規品)をお使いください。交換用浄水カートリッジのお買い求めは本製品をお買い求めになった販売店まで、ご連絡ください。

5

浄水カートリッジの交換

浄水カートリッジの交換方法

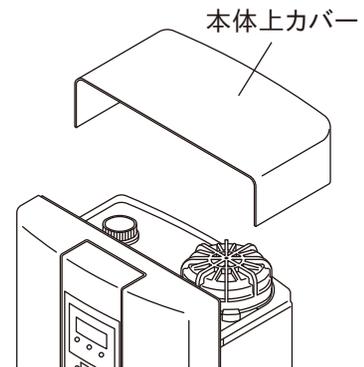
- 浄水カートリッジを交換するときは下記の手順で交換してください。
- 電源プラグは抜かないでください。
- 交換するときは必ず通水を止めてから行ってください。

⚠️ 注意

使用済みの浄水カートリッジを処分するときは燃えないゴミ、または市区町村が指定する分別方法で廃棄してください。
(浄水カートリッジの材質: ケースはABS樹脂、ろ材は活性炭)

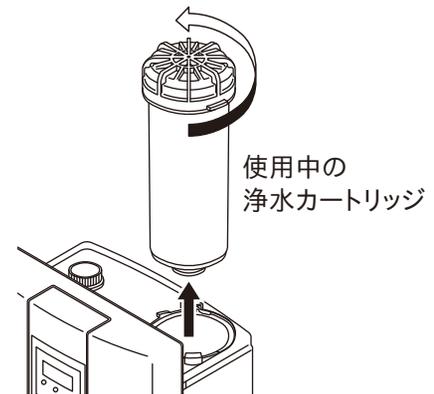
① 本体上カバーを外す

カバーの後ろ側を持ち上げながら外してください。



② 浄水カートリッジを本体から外す

- ・ 通水を止めてから行ってください。
- ・ 左に回してから抜き取ってください。
- ・ 音声ガイド「浄水器をセットしてください」が流れます。



③ を5秒以上押す(リセット操作)

- ・ 浄水カートリッジの使用量をリセットします。
- ・ 浄水カートリッジ交換ランプが点滅しているときはリセット終了後消灯します。

お知らせ(必ず守る)

次回の交換時期をお知らせするため、
浄水カートリッジを交換したときは
必ず使用量をリセットしてください。



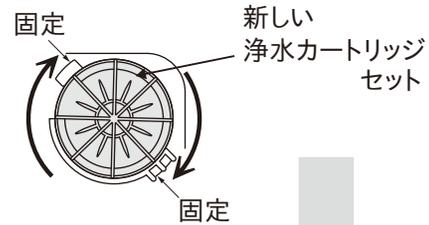
点滅しているときは
リセット終了後
消灯します

5 浄水カートリッジの交換

浄水カートリッジの交換方法

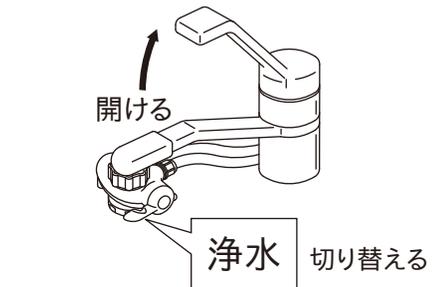
④ 新しい浄水カートリッジをセットする

- ・ 本体に差し込み、右に回して固定してください。
- ・ 音声ガイド「水を流してください」が流れます。
- ・ 本体上カバーを取り付けてください。



⑤ 切替コックレバーを「浄水」に切り替え、蛇口を開けて通水を開始する(5.0L)

- ・ 切替コックと排水用ホースから水が出てきます。
- ・ 表示部に通水量がデジタル表示され、5.0L通水するまでカウントダウン表示します。
- ・ 音声ガイド「浄水器を洗浄中です」が流れます。
- ・ 洗浄ランプが点滅します。



5.0L

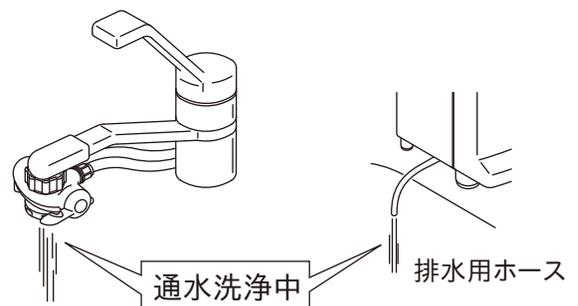
通水中はカウントダウン表示する



⑥ 0.0L が点滅表示する

- ・ 通水量が「0.0L」になれば通水洗浄は終了です。
- ・ 音声ガイド「水を止めてください」が流れます。
- ・ 洗浄ランプが消灯します。

0.0L



△注意

洗浄中に吐水される水は使用できません。
そのまま排水してください。

⑦ 蛇口を閉じて通水を停止する

通水洗浄は終了です。

設定一覧表

- モード切替スイッチを押す度表示部には、下図の順番で設定項目が切り替わります表示します。
- 設定の変更方法は各参照ページをご覧ください。

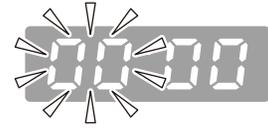
機能名	表示部	こんなときに	設定内容	参照ページ
時刻設定	"時"点滅 "分"点滅	現在時刻を変更する	0~23: ("時"は24時間制で1時間単位) 0~59: ("分"は1分単位)	▶ 24
音量調節	A 3	通水音量と音声ガイドの音量を調節する	音量レベル:0(無音)・1・2・3・4 初期値:3	▶ 24
自動洗浄開始時刻設定	b 2	自動洗浄の開始時刻を変更する	0~23: (24時間制で1時間単位) 初期値:2	▶ 25
照明設定	c 2	ランプの照明設定	1:常時点灯 2:夜間は暗くなる(夜11時~朝7時) 3:エコモード 初期値:2	▶ 25
電解電流値の変更	d 2.5	電解水素水強のときpH10を超える、またはpH9以上を生成できない	電解水素水強:2.5~4.5(A) 初期値:2.5 電解水素水弱:0.5~2.5(A) :1.0 酸性水:0.5~4.5(A) :3.0	▶ 26
pH表示の補正	[通水中]pHが点滅 E 9.5	本体に表示されるpH値がpH測定液で測定したpH値と誤差がある	± 2.0:補正値は0.1刻みで設定可能 初期値:0.0	▶ 26 } 27
	[通水停止中]補正値が点滅 E 0.0			
ORP補正	[通水中] FとORP数値が交互に点滅 F -300	電解水素水のORP表示を補正したい	補正範囲:基準値±200(10単位) 初期値:補正値0 (電解水素水[強・弱] /酸性水)	▶ 27
	[通水停止中] Fと補正値が交互に点滅 F 0			
設定初期化	G OFF	設定を初期値に戻す	各設定を同時に初期値へ戻します	▶ 28
メンテナンスモード1	H 1	メンテナンス用の設定画面です 設定を変更しないでください	初期値:1	▶ 28
メンテナンスモード2	I 10	メンテナンス用の設定画面です 設定を変更しないでください	初期値:1.0	▶ 28
メンテナンスモード3	J 30	メンテナンス用の設定画面です 設定を変更しないでください	初期値:30	▶ 28
時計表示に戻る				

時刻設定

例：午前10時35分に設定する場合

“時”設定

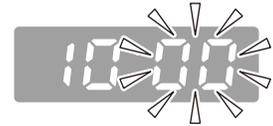
- ① モード切替 を3秒以上押す
“時”表示が点滅します。
- ② または を押して“時”を合わせる
長押しすると数字が早く変わります。



“時”が点滅する

“分”設定

- ③ モード切替 を押す
“分”表示が点滅します。
- ④ または を押して“分”を合わせる
長押しすると数字が早く変わります。
- ⑤ モード切替 を11回押して時計表示に戻す
 - ・時計表示に戻ったとき設定が完了します。
 - ・手順④の後、15秒以上操作しなければ自動で時計表示に戻ります。



“分”が点滅する



音量調節

生成水の通水音量と音声ガイドの音量レベルを調節します

- ① モード切替 を3秒以上押す
“時”表示が点滅します。
- ② モード切替 を2回押して表示部の左側に **A** を表示させる
現在の設定が点滅表示されます。
- ③ または を押して音量レベルを選択する
 - ・音量レベルは0(無音)、1、2、3、4の5段階です。
 - ・初期値は3
- ④ モード切替 を10回押して時計表示に戻す
 - ・時計表示に戻ったとき設定が完了します。
 - ・手順③の後、15秒以上操作しなければ自動で時計表示に戻ります。



点滅

自動洗浄開始時刻設定

自動洗浄の開始時刻を設定します

■ 本体を使用しない時間帯に洗浄を開始するよう設定してください。

- ① モード切替  を3秒以上押す
“時”表示が点滅します。
- ② モード切替  を3回押して表示部の左側に  を表示させる
現在の設定時刻が点滅表示されます。
- ③  または  を押して開始時刻を選択する
 - ・ 1時間刻みで変更可能です。
 - ・ 設定範囲は 0(00:00)～23(23:00)
 - ・ 初期値は2(2:00)
- ④ モード切替  を9回押して時計表示に戻す
 - ・ 時計表示に戻ったとき設定が完了します。
 - ・ 手順③の後、15秒以上操作しなければ自動で時計表示に戻ります。

例：深夜2時に自動洗浄開始



照明設定

ランプの設定

■ 使用していない時間帯、または使用していないときのランプの状態を設定できます。

- ① モード切替  を3秒以上押す
“時”表示が点滅します。
- ② モード切替  を4回押して表示部の左側に  を表示させる
現在の設定が点滅表示されます。
- ③  または  を押して設定を選ぶ
 - 1: ランプは常時点灯する
 - 2: 夜間だけランプの明るさは暗くなる(初期値)
23:00～7:00までの間、通水していないときはランプの明るさを暗くします。
 - 3: エコモード
3分間、スイッチ操作または通水が行われない場合、製品本体のすべてのランプが消灯します。
エコモード中は表示部右下にドットが点滅表示します。
(※ 2、3は通水すると通常の明るさに戻ります)
- ④ モード切替  を8回押して時計表示に戻す
 - ・ 時計表示に戻ったとき設定が完了します。
 - ・ 手順③の後、15秒以上操作しなければ自動で時計表示に戻ります。

例：夜間のみ暗くなる



エコモード中



6

設定

電解電流値の変更

pHの生成目標値を調整します

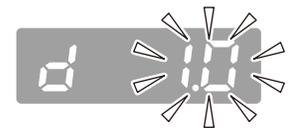
- 電解水素水のpH値がpH10を超える場合、または電解水素水強のときpH9.0以下になる場合は電解電流値を変更し、pHの生成目標値を調整できます。(浄水は除く)

電流値を変更したときは必ずpH測定とpH表示値の補正を行い、正しいpH値が表示するようにしてください。

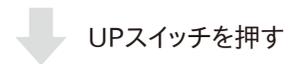
- ① 変更したい水質スイッチを押す。
- ② モード切替  を3秒以上押す
“時”表示が点滅します。
- ③ モード切替  を5回押して表示部の左側に  を表示させる
数値が点滅します。
- ④  または  を押して電解電流値を変更する
0.5単位刻みで変更できます。

電解電流値の初期値		変更範囲
電解水素水 強	2.5	2.5~4.5
電解水素水 弱	1.0	0.5~2.5
酸性水	3.0	0.5~4.5

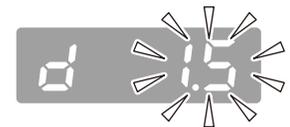
例：電解水素水 弱の場合



数値が点滅する



UPスイッチを押す



- ⑤ モード切替  を7回押して時計表示に戻す
 - ・時計表示に戻ったとき設定が完了します。
 - ・手順④の後、15秒以上操作しなければ自動で時計表示に戻ります。

pH表示の補正

本体のpH表示がpH測定値と誤差があるとき

- 本体のpH表示がpH測定値(ページ16)と違う場合、本体のpH表示を補正してください。
- pH補正は水質ごと(電解水素水[強,弱]、酸性水)に行ってください。
- 原水の水質によっては吐水のpHに誤差が生じる場合があります。

例：電解水素水 強のpH9.5(表示値)をpH9.6(測定値)に補正する場合

- ① 変更したい水質スイッチを押す。
水質ランプが点灯します。
- ② モード切替  を3秒以上押す
“時”表示が点滅します。
- ③ モード切替  を6回押して表示部の左側に  を表示させる
 - ・現在の設定が点滅表示されます。
 - ・初期値:「0.0」
- ④ 切替コックのレバーを「浄水」に切り替え、蛇口を開けて通水する
表示部にpHが表示されます。

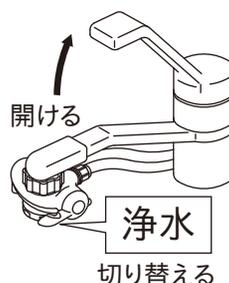
電解水素水
強 ▲/UP

pH表示補正設定



点滅

表示値



6

設定

- ⑤  または  を押し、pH測定値を入力する

0.1刻みで±2の範囲を調節できます。



- ⑥ 通水を止めて補正値を確認する

蛇口を閉じて通水を止めてください。
補正値が表示されます。



- ⑦  を6回押して時計表示に戻す

- ・時計表示に戻ったとき設定が完了します。
- ・手順⑥の後、15秒以上操作しなければ自動で時計表示に戻ります。

ORP補正

- 電解水素水(強・弱)と酸性水のORPを補正できます。
- pH補正は水質ごと(電解水素水[強/弱]、酸性水)行ってください。

例：電解水素水 強のORPを -660 から -710 に補正する場合

- ① 変更したい水質スイッチを押す。

水質ランプが点灯します。



- ②  を3秒以上押す

“時”表示が点滅します。

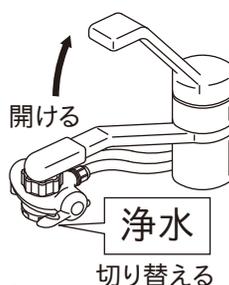
- ③  を7回押して表示部の左側に **F** を表示させる

- ・通水中はFとORPが交互に点滅表示します。
- ・通水停止中はFと補正値が交互に点滅表示します。



- ④ 切替コックのレバーを「浄水」に切り替え、蛇口を開けて通水する

表示部にORP値が表示されます。



- ⑤  または  を押して補正する

±200の範囲で10単位ずつ補正できます。



- ⑥ 通水を止めて補正値を確認する

蛇口を閉じて通水を止めてください。
補正値が表示されます。



- ⑦  を5回押して時計表示に戻す

- ・時計表示に戻ったとき設定が完了します。
- ・手順⑥の後、15秒以上操作しなければ自動で時計表示に戻ります。

	補正値の初期値
電解水素水 強	0
電解水素水 弱	0
酸性水	0

設定初期化

設定内容をリセットして初期値に戻します

■浄水カートリッジの使用量と使用期間はリセットされません。

- ① モード切替
 を3秒以上押す
 “時”表示が点滅します。
- ② モード切替
 を8回押して  を表示させる
 現在の設定が点滅表示します。  点滅
- ③  を押して  を表示させる
 - ・「ピー」音が鳴って  が5秒間点滅します。
 - ・5秒間点滅した後  が表示され、初期値に戻ります。
- ④ モード切替
 を4回押して時計表示に戻す
 - ・時計表示に戻ったとき設定が完了します。
 - ・手順③の後、15秒以上操作しなければ自動で時計表示に戻ります。

メンテナンスモード

■この表示はメンテナンス用の設定です。設定を変更しないでください。



メンテナンスモード 1 初期値:1



メンテナンスモード 2 初期値:1.0



メンテナンスモード 3 初期値:30

自動洗浄

電解槽の電極洗浄

- 設定した時刻になると電解槽の電極を自動で洗浄し、電極に汚れが付着するのを予防します。
- 自動洗浄の開始時刻は変更できます。(初期値: 毎日深夜2時 1日1回) (ページ25)
- 自動洗浄中は洗浄ランプが点滅します。
- 自動洗浄中に本製品を使用するときは洗浄スイッチを押してください。自動洗浄が停止し、その回の自動洗浄だけ30分後に再開します。
- 自動洗浄が終了した後、最初に通水するときは通水洗浄(すすぎ)を行いますので音声ガイドに従ってください。
 - ・通水洗浄中は音声ガイド「洗浄中です」が流れます。
 - ・終了すると音声ガイドが止まり、通常の使用が可能になります。
 - ・通水洗浄を中止したいときは洗浄スイッチを押してください。
- 自動洗浄にかかる時間は本体の使用頻度によって変わります。使用頻度が極端に少ない場合、または酸性水の生成頻度が高い場合は、設定時刻になっても自動洗浄を開始しないことがあります。
- 前回の自動洗浄または手動洗浄が終了してから、1度も電解水素水を生成していない場合は、洗浄開始時刻になっても自動洗浄は行いません。
- 電極にスケール汚れが付着している可能性がある場合は、専用の洗浄剤を使って内部洗浄をする必要があります。詳しいことは販売店までご連絡ください。(下記※参照)

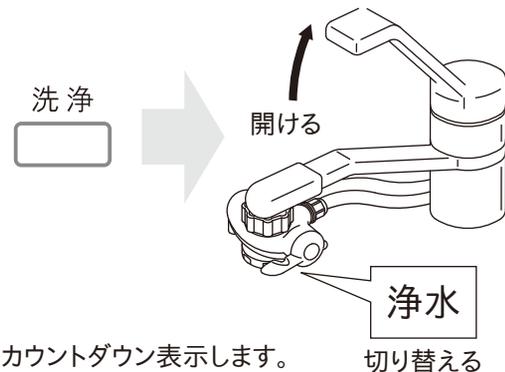
手動洗浄

電解槽の電極洗浄

- 電解槽の電極を任意に洗浄します。本製品には自動洗浄機能がありますが、水道水にカルシウム成分が多く、硬度の高い水を使用されている場合は必要に応じて洗浄を行ってください。
- 洗浄を途中で中止したい場合はもう一度洗浄スイッチを押してください。
- 電極にスケール汚れが付着している可能性がある場合は、専用の洗浄剤を使って内部洗浄をする必要があります。詳しいことは販売店までご連絡ください。(下記※参照)

① 洗浄  を押す

- ・洗浄ランプが点滅します。
- ・表示部に「5.0L」が表示されます。
- ・音声ガイド「水を流してください」が流れます。



② 切替コックレバーを「浄水」に切り替え、蛇口を開けて通水を開始する

- ・切替コックと排水用ホースから水が出てきます。
- ・表示部に通水量がデジタル表示され、5.0L通水するまでカウントダウン表示します。
- ・洗浄ランプが点滅します。

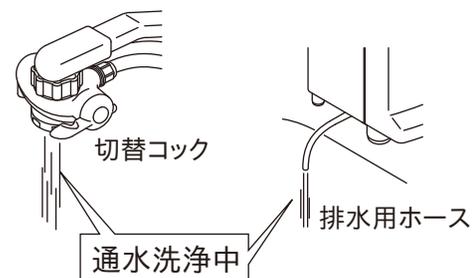
③  が点滅表示する

- ・通水量が「0.0L」になれば通水洗浄は終了です。
- ・音声ガイド「水を止めてください」が流れます。
- ・洗浄ランプが消灯します。

④ 蛇口を閉じて通水を停止する

(※) 専用洗浄剤による電解槽の内部洗浄について

生成回数が増えてくると原水に含まれるカルシウム成分がスケール汚れとなって、電極などに付着し始めます。スケール汚れが付着すると上記の自動洗浄または手動洗浄を行っても汚れは落ちにくくなり、生成水の吐水量が減少したり電解水素水のpHが低下したり、本来の性能を維持できなくなります。半年から1年に1回、専用洗浄剤による電解槽の洗浄をお勧めします。詳しいことは販売店までご連絡ください。



⚠ 注意

洗浄中に吐水される水は使用できません。そのまま排水してください。

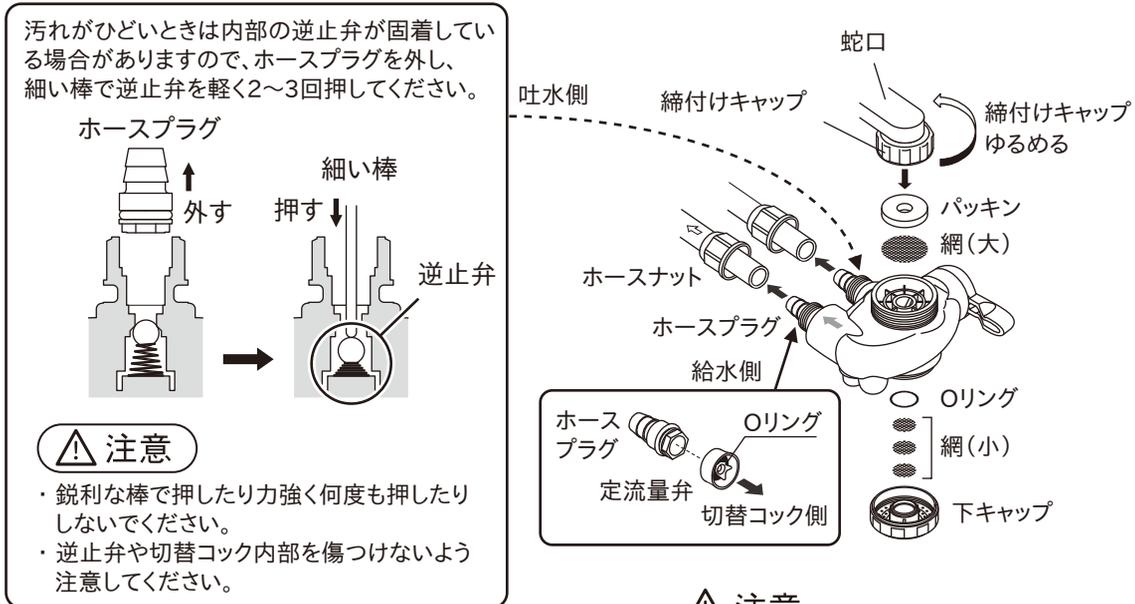
切替コックの洗浄

スケール汚れの除去

- 生成回数が増すにつれ、原水中のカルシウム成分や水道配管内の汚れが切替コック内部に付着してきます。
- 1~2か月に1回程度は下記の手順で切替コックの洗浄を行ってください。
- カルシウム洗浄剤のお買い求めは、本製品をお買い求めになった販売店までご連絡ください。

① 切替コックを蛇口から取り外し、切替コックを分解する。

- ・締付けキャップを左に回してゆるめると蛇口から外せます。
- ・分解するときはシンク内や大きな容器の上で分解し、部品をなくさないように注意してください。



② 部品を洗浄する

- ・やわらかいブラシやスポンジで洗浄してください。
- ・白い固形分(カルシウム)が付着しているときは、別売のカルシウム洗浄剤に約10時間(一晩)浸けてください。
- ・カルシウム洗浄剤に浸けた後は水でよくすすいでください。

**注意**

- ・給水側を外すときに定流量弁が外れる場合があります。取り付けるときは定流量弁の方向に注意してください。(定流量弁のリングを切替コック側に向ける)
- ・分解した部品はなくさないように注意してください。



③ 分解した切替コックを組み立てる

各部品の取り付け位置は上図の通りです。

④ 切替コックを蛇口に取り付ける

水漏れしないように正しく取り付けてください。

お知らせ

切替コックを洗浄してもカルシウム固形分が生成水に交じる、または生成水の吐水量が少ない場合は、本体内部の配管にカルシウム固形分など、スケール汚れが蓄積していることが考えられます。この場合は別売の洗浄剤を使って本体内部の洗浄が必要です。詳しいことは販売店までお問い合わせください。

日常のお手入れ

- 毎日または定期的に次のお手入れを行ってください。
 - ・本体や切替コック、ホースなどに汚れが目立つ場合は中性洗剤を薄めた水を布に湿らせ、固く絞った布で汚れを拭き取ってください。本体に直接、水や洗剤をかけないでください。
 - ・ベンジン、シンナーなど有機溶剤は使用しないでください。
 - ・電源プラグに汚れやほこりが溜まらないように、定期的に掃除してください。

長期間使用しないとき

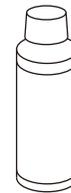
- 長期間使用しないときは以下のことに注意してください。
 - ・電源プラグをコンセントから抜く
 - ・切替コックを蛇口から外す
 - ・浄水カートリッジを本体から取り出す
 - ・十分乾燥させた後、湿気の少ないところに保管してください。
- 長期保管の後、再びご使用になる場合は次のことに注意してください。
 - ・浄水カートリッジは新しいものを使用する
 - ・本体内部、切替コック付ホースを通水洗浄する
 - ・設置と準備(ページ10~16)に従って設置する

専用洗浄剤を使って内部洗浄する

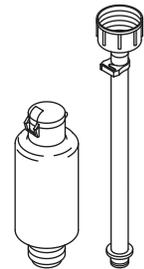
- 半年から1年に1回を目安に、別売のカルシウム洗浄剤と洗浄瓶セットを使って本体内部の洗浄を行ってください。

電解水素水の生成回数が増えてくると原水に含まれるカルシウム成分がスケール汚れとなり、電解槽の電極などに付着し始めます。スケール汚れが付着すると内部洗浄機能(ページ29)を使っても汚れは落ちないため、電解水素水や浄水の吐水量が減ったり電解水素水のpHが低下したり、本来の性能を維持できなくなります。特に硬度の高い水質の地域では多量にスケール汚れが付着します。

半年から1年に1回を目安に別売のカルシウム洗浄剤と洗浄瓶セットを使って、内部洗浄することをお勧めします。詳しいことは販売店までご連絡ください。



カルシウム洗浄液
300 mL
(別売品)



洗浄瓶セット
(別売品)

エラー表示

- 表示部にエラーが表示されたときは音声ガイドに従ってください。
- エラー4は音声ガイドが流れません。蛇口を閉じて通水を止めてください。
- 復帰しないときは「保証・修理依頼(ページ35)」に従い、販売店までご連絡ください。

エラーメッセージ		原因	復帰方法
	音声ガイド		
エラー 1 	「一度水を止めてください」	連続15分以上電解を行った (定格時間超過)	蛇口を閉じて通水を止めてください。
エラー 2 	「しばらく運転を止めてください」	電源トランスの温度プロテクターが作動した (120℃以上で作動)	温度プロテクターが復帰すると「ピッ」音が鳴り、エラー表示が消えます。
エラー 3 	「水を流してください」	電解槽の温度異常を検知した (53℃以上で作動)	電解槽表面が53℃未満になると「ピッ」音が鳴り、エラー表示が消えます。
エラー 4 	音声ガイドは流れません	電解電流が6A以上流れた (過電流)	蛇口を閉じて通水を止めてください。
エラー 5 	「洗浄スイッチを押してください」	洗浄ランプが点滅したまま5分以上電解水素水または酸性水を生成した後、水を止めた。	洗浄スイッチを押してください。
エラー 6  流量とエラーを交互に表示する	「水量を下げてください」	7.5L/min以上の通水流量が3秒以上続いたことによる、過流量が原因(このとき電解は停止しない)	通水流量が7.5L/min未満になるように蛇口を絞ってください。未満になると「ピッ」音が鳴り、エラー表示が消えます。

故障かなと思ったら

- 修理を依頼する前に、下記に該当する現象はないか確認してください。
- 改善されない場合は「保証・修理依頼(ページ35)」に従い、販売店までご連絡ください。

No.	こんなとき	確認箇所・処置
1	表示部に何も表示しない	電源プラグはコンセントにしっかり差し込んでいますか。
2	電解水素水または浄水が生成できない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグはコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ・水質スイッチを押していますか。 ・切替コックレバーを浄水側に切り替えていますか。 ・蛇口は開けていますか。 ・飲用可能な高いpHを生成できないときは、付属のグリセロリン酸カルシウム(電解補助剤)を添加してください。(ページ18)
3	洗浄スイッチを押しても洗浄機能が働かない	<ul style="list-style-type: none"> ・切替コックレバーを浄水側に切り替えていますか。 ・蛇口を開けていますか。
4	吐水直後の電解水素水が白く濁っている	電解中に発生する微細な気泡が混じったもので、効能の為、そのままお飲み頂くことをお勧め致します。どうしても気になる場合は、電解水素水を容器に移し、透明になってから使用してください。
5	電解水素水を容器に保存していると白い浮遊物が混じっている	電解水素水中のカルシウムイオンと空気中の炭酸ガスが反応して発生する、炭酸カルシウムの結晶です。炭酸カルシウムは無害です。
6	電解水素水をポットやヤカンに入れておくと内壁がはがれてきた	炭酸カルシウムの結晶が容器の内壁に付着することがあります。はがれに見えるものが炭酸カルシウムの結晶であれば無害です。
7	本体のpH表示値が、pH測定液で測定した値と違っている	pH表示を補正してください。(ページ26~27) 吐水のpHは原水の水質や水温に影響されます。
8	pH測定液を入れても色が変わらない	<ul style="list-style-type: none"> ・水質スイッチは押していますか。 ・切替コックレバーを生成水側に切り替えていますか。 ・グリセロリン酸カルシウムは添加していますか。 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> ・販売店にご連絡ください。 ・水道水のpHが低い場合、まれに変化しないことがあります。 ・地下水を原水にしている場合、水質の遊離炭酸の影響により変化しないことがあります。
9	生成中の通水音または音声ガイドが出なくなった	音量レベルの設定が無音または最小になっていませんか。(ページ24)
10	音声レベルを最大にしても、通水音または音声ガイドの音量が小さい	・本体内部の水漏れにより、スピーカー一部が浸水している可能性があります。販売店にご連絡ください。

故障かなと思ったら

No.	こんなとき	確認箇所・処置
11	電解水素水や浄水など、生成水の出が悪くなった	<ul style="list-style-type: none"> ・蛇口を開ける量が少なすぎではありませんか。 ・水道が凍結していませんか。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・浄水カートリッジ交換ランプが早く点滅している場合は交換時期です。速やかに浄水カートリッジを新しいものと交換してください。(ページ20～22) ・浄水カートリッジが交換時期でなくても水質によっては除去能力が早く低下することにより、生成水の出が悪くなる場合があります。この場合は浄水カートリッジを新しいものと交換してください。(ページ20～22) <hr/> <p>切替コック内部にカルシウム成分が付着している場合があります。1～2か月に1回、切替コックの洗浄を行ってください。(ページ30)</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・浄水カートリッジを交換しても生成水の吐水量が少ないままの場合、電解槽内にスケール汚れ(※1)が蓄積している可能性があります。この場合、専用の洗浄剤を使って電解槽の内部洗浄を行う必要があります。詳しくは販売店までご連絡ください。 ・電解槽内のスケール汚れを放置すると水漏れなど、故障の原因になる場合があります。
12	切替コックから水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ・切替コックはきちんと取り付けられていますか？(ページ11～12) ・正しい取り付け部品を使っていますか？ ・通水中に切替コックの安全弁から水が出る場合は、蛇口をゆるめて通水量を減らしてください。安全弁は本体の故障防止のため通水水圧が高くなったときなどに、水圧を逃がす働きをします。故障ではありません。
13	本体から水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ・浄水カートリッジは正しく取り付けられていますか？ ・カルシウムキャップは正しく取り付けられていますか？ ・接続エルボにホースはしっかり差し込んでいますか？(ページ13) <hr/> <p>電解槽内部にスケール汚れ(※1)が蓄積している可能性があります。スケール汚れが蓄積したまま通水すると内部の部品に異常な水圧がかかるため、水漏れすることがあります。この場合、専用の洗浄剤を使って電解槽の内部洗浄を行う必要があります。詳しくは販売店までご連絡ください。</p>
14	電解水素水や浄水から、いやな臭いまたは味がする	<p>浄水カートリッジの除去能力が低下しています。交換ランプが点滅していなくても新しい浄水カートリッジと交換してください。(ページ20～22)</p> <hr/> <p>長期間使用しなかった後、または使用頻度が低い場合は切替コックや本体の内部配管に水アカまたはカビが発生することがあります。この場合は内部配管の洗浄が必要です。詳しくは販売店までご連絡ください。</p>
15	通水中 本体から異音がする	<p>通水流量を計測している内部の部品が動作しているとき、まれに動作音が聞こえることがありますが、故障ではありません。</p>

※1 スケール汚れ：原水に含まれるカルシウム成分が結晶化して配管内部に付着したもの

保証・修理依頼

■ 保証書

保証期間はご購入日より1年間です。内容をよくお確かめのうえ、大切に保管してください。

■ 修理を依頼されるときは

「故障かなと思ったら(ページ33~34)」に従って調べていただき、それでも改善されない場合はご購入の販売店にご連絡ください。

■ 保証期間中は

保証書の規定に基づき、ご購入の販売店が窓口となって修理をお受けいたします。ただし、保証期間中でも有料になる場合がありますので保証書をよくお読みください。

修理依頼時には以下の内容をご連絡ください。

- ① ご氏名、住所、電話番号
- ② 製品名、型式(保証書または本体背面に表示)
- ③ 製造番号(保証書または本体背面に表示)
- ④ お買い上げ年月日
- ⑤ 保証書の有無
- ⑥ 故障、異常の詳細内容

■ 保証期間が過ぎているときは

ご希望により有料にて修理させていただきます。

■ 補修用性能部品の保有期間

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切りから7年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

ただし、補修用性能部品の在庫切れなどにより、表記の保有期間内であっても修理対応を終了させていただく場合がございます。

■ ご不明な点は

ご購入の販売店にお問い合わせください。

△ 注意

- 本製品は医療機器のため修理許可を取得した指定の作業所でしか修理できません。
- 修理または本体の内部洗浄をご依頼の場合確認のため、本体・ホース付き切替コック・使用中の浄水カートリッジを一緒にお送りください。

販売名	イオン α
型式	CI-4500H
定格電圧	AC100V
定格周波数	50-60Hz
定格入力電流	3.0A
pH	4~10 [*] [飲用アルカリpH: pH9以上でpH10を超えない範囲]
電解槽の電極寿命	1年以上 [*]
総吐水量	約 6.0 L/min (但し水圧により変化あり 電解水素水と排水流量比 約2:1)
使用可能水道圧	0.05~0.5 MPa
浄水カートリッジの寿命	浄水能力:30000 L [*] (原水の残留塩素濃度を2 ppmとして、処理後の濃度が0.4 ppmになるまでの総通水量)
本体寸法	高さ345×幅238×奥行き170(mm) 但し、突起物は含まない
製品質量	約 7.5 kg
医療機器承認番号	20400BZZ00664A01
類別	機械器具(83)医療用物質生成器
医療機器の分類	管理医療機器
一般的名称	連続式電解水生成器
効果	電解水素水(陰極水) 飲用して慢性下痢・消化不良・胃腸内異常発酵・制酸・胃酸過多に有効 酸性水(陽極水) 弱酸性のアストリンゼント(化粧水)として美容に用いられる
製造販売元 製造元	コロナ工業株式会社 〒776-8555 徳島県吉野川市鴨島町上浦400-1 電話 0883-24-1155

※お住まいの地域の水質や使用環境の影響により変わることがあります。

製品仕様は品質改善のため予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

